

2010年度

科目名	コンピュータデザイン			コード	43760
担当教員	中村 雅司			単位数	2
配当	人社3	講時	木曜日3限	単位数	2
開期	前期	講時	木曜日3限	単位数	2
授業テーマ	ドロー形式(ベクトル形式)による画像作成・編集手法の修得				
目的と概要	Adobe Illustratorというソフトウェアは、プロフェッショナル仕様のドロー形式のグラフィックス作成ソフトとして、多くのデジタルクリエイターたちにより用いられています。その応用範囲は、紙媒体からWebにいたるまで幅広いものになっています。本講義では、コンピュータによるデザインのひとつの方法として、Illustratorによりグラフィックス作成を行うことを目的とします。前半は操作方法のマスターと基本的な作図について練習を行い、後半は作品の制作を中心とした演習を行います。最終的には、それぞれの課題を設定して自由作品の制作を行います。				
成績評価法	平常点(授業中に行なう演習、30%)と応用課題の完成度(70%)により評価します。				
テキスト	テーマごとにプリント・資料を配付します。				
参考書	適宜紹介します。				
履修に当たっての注意・助言	この授業は、パソコンによる演習を中心とした授業です。積み上げ式に授業を進めますので、欠席は次回以降の授業参加に支障をきたします。当然のことですが、やむを得ず欠席した場合は、次回までに各自で自習しておいてください。 使用するソフトウェアは、Adobe Illustrator CS3です。				
講義計画					
第1回	コンピュータによる画像処理 — パソコンにおける画像の表現方法				
第2回	Illustratorについて — ドロー形式のグラフィックスの特徴(ベジェ曲線を知る)				
第3回	Illustratorの基本操作と図形編集(1) — 四角形等の基本図形、線と塗り				
第4回	Illustratorの基本操作と図形編集(2) — ペンツールの利用とパスの概念				
第5回	Illustratorの基本操作と図形編集(3) — パスとアンカーポイントの編集				
第6回	Illustratorの基本操作と図形編集(4) — テキストの入力と編集				
第7回	Illustratorの基本操作と図形編集(5) — ブラシ・グラデーション・ブレンド				
第8回	Illustratorの応用操作(1) — レイヤー操作、グループとアレンジ				
第9回	Illustratorの応用操作(2) — パスの各種変形				
第10回	Illustratorの応用操作(3) — ブラシ・スウォッチの自作と活用				
第11回	Illustratorの応用操作(4) — パスファインダによる複雑な図形の作成				
第12回	Illustratorの応用操作(5) — その他のパスの応用操作				
第13回	応用作品制作(1) — ポスターやマップなど各自がテーマを設定して作品を制作				
第14回	応用作品制作(2) — ポスターやマップなど各自がテーマを設定して作品を制作				
第15回	応用作品制作(3) — ポスターやマップなど各自がテーマを設定して作品を制作				